

## 【NEWS RELEASE】

2019年11月14日

SMBC日興証券株式会社

**GLP投資法人のグリーンボンド引受けのお知らせ**

SMBC日興証券株式会社は、この度、GLP投資法人(執行役員:辰巳 洋治、本社所在地:東京都港区)が発行するグリーンボンド(以下「本グリーンボンド」)の引受けにおいて、事務主幹事及びグリーンボンド・ストラクチャリング・エージェント<sup>\*1</sup>を務めることになりましたのでお知らせいたします。

GLP投資法人は物流特化型のJ-REITで、物流REIT最大級の資産規模を誇ります。また、GLP投資法人のスポンサーであるGLPグループは、日本において国内最大の物流施設運営事業者であるだけでなく、世界各国で物流施設の保有・運営・開発を行い、物流不動産マーケットをけん引するグローバル企業です。

GLPグループでは「投資家、顧客及び業務を行う地域社会を含む、すべてのステークホルダーの価値の最大化によりベストインクラス(最高水準)の物流施設を創出する」という理念を掲げ、GLP投資法人はこの理念に基づき、社会の持続的な成長に対する様々な取り組みを行っています。その取り組みの一環として環境に配慮した投資を行っており、2019年7月の発行に続く3回目のグリーンボンド発行を実施しました。

本グリーンボンドの発行による調達資金は、第7回無担保投資法人債(以下「第7回債」)の償還資金に全額充当される予定です。第7回債の調達資金は、GLP・MFLP市川塩浜の取得に要した借入金の返済資金に全額充当されました。なお、GLP・MFLP市川塩浜は、省エネや省資源、リサイクル性能など環境負荷低減の側面に加え、景観への配慮なども含めた建築物の環境性能の評価であるCASBEE<sup>\*2</sup>の不動産評価認証において、評価ランク「S」を取得しています。

当社では、金融・資本市場におけるビジネスを通じた環境・社会課題の解決のため、専門部署である「SDGsファイナンス室」を設置し、ESGの推進に積極的に取り組んでおります。この度の引受けは、当社におけるグリーンボンド及びSDGsファイナンスに係る知見を示すと同時に、日本におけるESG投資、ESGをテーマとした商品の更なる拡大に繋がるものと考えております。また、本グリーンボンドの引受けを通じて、当社はSDGsの掲げる「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」及び「気候変動に具体的な対策を」の目標達成に貢献していきます。

いっしょに、明日のこと。  
Share the Future

- ※1 グリーンボンドのフレームワークの策定及びセカンドパーティー・オピニオン取得の助言等を通じて、グリーンボンドの発行支援を行う者。
- ※2 一般財団法人 建築環境・省エネルギー機構(IBECE)により認定された認定評価機関において、その評価結果の妥当性を認証する第三者認証制度。

**【今回発行される GLP 投資法人第 14 回無担保投資法人債(グリーンボンド)の概要】**

名称	GLP 投資法人第 14 回無担保投資法人債(特定投資法人債間限定同順位特約付)(グリーンボンド)(別称:GLP グリーンボンド)
年限	10 年
利率	0.550%
発行額	50 億円
条件決定日	2019 年 11 月 14 日
払込日	2019 年 11 月 27 日
償還日	2029 年 11 月 27 日
JCR グリーンファイナンス・フレームワーク評価	Green 1 (F) (最高評価)
取得格付	AA (JCR)
グリーンボンド・ストラクチャリング・エージェント	SMBC日興証券株式会社

以上